

ゆる. ぷら倶楽部 5月

2015.5.1 ニュースレター第 58 号

夏休み企画 体験会の 募集

期間：7月28日（火）～8月1日（土）の5日間

例えば、子どもとできる体験会♪

趣味を広げる体験会♪

同じ趣味で仲間を増やしたいと考えてる方に、
あなたの知識や特技で夏休みを楽しく過ごしませんか？

ゆる. ぷらは、あなたのハッピーをサポートします♪

【囲碁・将棋教室の様子】



毎月第一木曜日と
第三土曜日には、
ゆる. ぷら開館と同時
に囲碁・将棋教室
を楽しみに訪れる
方でにぎわってい
ます。

イオンタウンにお
買い物の際には、ぜ
ひゆる. ぷらの多目
的スペースを覗い
てみてください。

【口笛コンサートの様子】



毎月第二日曜日の午後 1 時 30 分からサロンスペースで夢尾見太郎さんの口笛演奏があります。4月は花見渋滞で実施できなかった
ので、5月のコンサートの様子を次号でご紹介できればと考えてい
ます。

5月のテーマは、ヨーロッパの映画音楽♪
その癒しの音色を、ゆる. ぷらに聞きに来てください。

【ギャリ-展示の案内】

◎とっておき広場の造形品展（4月28日～5月10日）

◎シャドウボックス作品展（5月12日～5月31日）

【カルトナージュ体験会の案内】

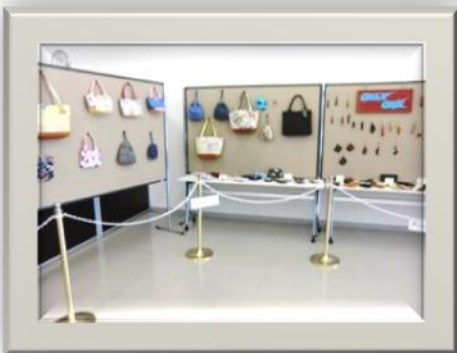
日 時：5月3日（日）10：00～12：00。小学生は保護者同伴です。

費 用：材料費 1,000 円※6名まで。申込は、前日まで OK。



4月のギャラリー展示の様子

◎遠藤三男・とよ子さんの革小物作品展 (3月31日～4月12日)



Craft ONLY ONE オナー遠藤三男さんより

工房を設立してから5年となり今回で3回の展示会を開催し、多数のご来場者の皆様に心より感謝申し上げます。今後も柴田町内を拠点とし活動していきますので宜しくお願いいたします。

◎鈴木邦信写真展 (4月14日～4月26日)



鈴木邦信さんより

今回プリンターの不具合で予定していた作品以外を搬入し、作品展示開始直後に全作品を入れ替えしたりと慌ただしい思いをしましたが、今年の桜にこだわり、千桜橋からの眺め、館山公園の夜桜、柴田大橋付近の桜の風景を撮影したものを展示させていただきました。ゆる. ぷら会場に立ち寄ってご覧いただきました皆様ありがとうございました。

はなみの折り紙コーナー隣には、クラフトバックや手作りのお人形が展示してあります。見に来てね♪



まちづくり推進センター情報

【地域づくり支援員レポート】

まちづくり推進センター（ゆる.ぷら）を拠点に地域支援活動をしている「地域づくり支援員」。その地域づくり支援員からの巡回レポートです。

東船岡地区の五つの行政区が連携、協力して地域づくりを推進している東船岡地区ふるさとづくり推進協議会と船岡生涯学習センターが主催する「第18回東船岡ふるさとまつり」が2月21日（土）、22日（日）の両日、船岡生涯学習センターで開催されましたのでその様子を紹介します。また、しばた千桜橋の開通を祝い「樅の木音頭」の復活に取り組んでいる皆さんの橋上で披露された演舞をご紹介します。

【第18回 東船岡ふるさとまつり ～行政区の枠を越えた交流～】

ふるさとまつり会場の船岡生涯学習センター内では絵画や書道、手芸品や陶芸品など多数展示され、大勢の皆さんが訪れ賑わいを見せておりました。2月22日（日）、ホールでの芸能発表会は大槻大会副会長（第11A区長）の開会宣言で幕が開き、あぶくま太鼓のメンバー12名による「秩父屋台ばやし」の太鼓演奏で盛大に始まりました。ステージでは日頃練習を重ねた、遊戯、詩吟、ダンベル体操、バトントワリング、太鼓演奏、カラオケ、舞踊、民謡、口笛、オカリナ演奏、大正琴演奏、ダンス、神楽が披露され、地域の皆さんや来賓の皆さんで満席となった観客席からは大きな声援と拍手が送られていました。また、会場内の即売コーナーはお菓子や花の苗などを買い求める人で溢れていました。開幕の大役を見事なパフォーマンスで会場を盛り上げた「あぶくま太鼓」メンバーの永岡愛音ちゃん（小6）と渡辺瑠久くん（小5）は「一生懸命練習を続けました。お父さん、お母さんも見に来てくれたので緊張しましたが、うまく演奏できてうれしかったです。」と話してくれました。



また、水戸大会長（第12A区長）からは「地域住民の交流が疎遠となっている中、行政区の枠を越えた住民のふるさと意識の高揚と住民相互の親睦を図ることを目的に開催しています。更に、東船岡地区にはすばらしい技量を持っている方々がいることを知ってもら

う良い機会にもなっています。今後も皆さんに喜んでもらえる『ふるさとまつり』となるよう努力します。」とのお話がありました。

なお、主催者によればこの日の来場者数は、約700人とのことでした。

行政区を越えた交流は、地域のつながりや広域的な課題・問題点の解決に大きく寄与するものだと思います。益々の発展を願います。



前のページより

【 「縦の木音頭」 しばた千桜橋で復活！ 】



5月並のような陽気となった3月29日(日)、県内で唯一「日本さくら名所100選」に選ばれている船岡城址公園と白石川堤を結ぶ「しばた千桜橋」の開通式が来賓、関係者、町民等大勢の方々が出席して「縦ノ木は残った展望デッキ」前で盛大に開催されました。

オープニングを告げる「奥州柴田一番太鼓」による祝い太鼓で祝賀ムードが一気に盛り上がり、式典会場に移動する皆さんからは笑顔が溢れていました。

式典終了後の来賓や関係者の皆さんによる渡り初めを終えた橋上では、「縦の木音頭」の復活を願う縦の木音頭普及保存会、ダンベルサークル連絡会、リング会（土手内町内会）の135人と町議会議員や区役員等の皆さんによる「縦の木音頭」が披露され、展望デッキから踊りを眺めていた大勢の皆さんから大きな拍手が送られていました。

「縦の木音頭」演舞のまとめ役を担った縦の木音頭普及保存会会長の今野年喜男さんは「振り付けの先生のご指導やダンベルサークル等の皆さんの協力でお祝いの行事に参加出来た事を嬉しく思います。町内での普及状況は私が描く夢の途上です。これからも『しばた桜まつり』を始めとした様々な行事に参加し、町民の皆さんに広めて行きたいです。」と話されていました。

柴田町地域づくり支援員 本郷 良治 大内 進



伝えたい・残したい・自慢したい、しばたの宝もの

選考委員募集中！！

応募いただいた500を超える地域資源から「しばた100選」を決めるための選考委員を募集中です。町内に在住または在勤・在学されている方の応募をお待ちしております。

■募集期限／5月11日(月)までに応募用紙に必要事項を記入し下記問合せ先へ提出してください。

※用紙はゆる. ぷら・まちづくり政策課に設置しています。町HPからダウンロードもできます。

端午の節句とは、蓬や菖蒲を軒先にさして、邪気を払う日だったといわれます。これは奈良時代に中国から伝わった風習で、菖蒲湯につかる風習として現在も残っています。最近、ハーブやアロマセラピーが流行っていますが、日本でもこんな昔からハーブを利用していたんですね。

香りも気になる季節ですが、この時期の紫外線にはご注意ください♪ ゆる.ぷらスタッフより

(お問合せ先)

■しばたまち交流ひろば ゆる. ぷら (イオンタウン柴田内)

電話 86-3631 FAX 86-3641

eメール yurupura@town.shibata.miyagi.jp

開館時間 10:00~18:00

<5月の休館日:7日、11日、18日、25日>

■柴田町まちづくり政策課

電話 54-2111 FAX 55-4172